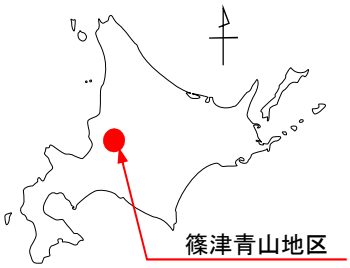
【国営施設応急対策事業】

# 篠津青山地区




－用水の安定供給による農業生産性の維持－

## 地域の農業

本地域は、石狩振興局管内の石狩郡当別町に位置し、石狩川水系当別川下流に拓けた農業地帯である。地域の営農は水稲を基幹として、小麦、豆類などのほか、かぼちゃ等の野菜類、花き類を組み合わせた複合経営が展開されている。

札幌市内のイベント会場で
採れたて野菜や花などを販売

北海道内屈指の花の産地
（ゆり、カーネーション等）

JA北いしかりの
ブランド米
「ゆめぴりか」と
「ななつぼし」

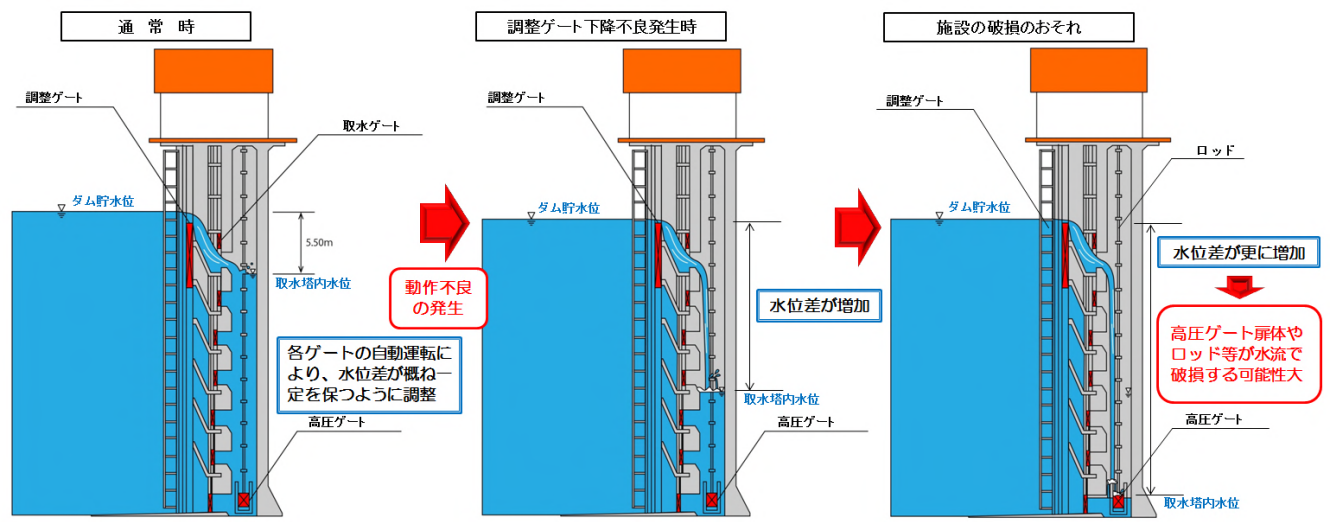
産官学連携によるブランド商品を開発
「とうべつ玄米リゾット」

地元人気直売所「はなポッケ」

## 地域の現状と課題

本地区の基幹施設である青山ダムは、国営総合かんがい排水事業「篠津地区」(昭和26～46年度)で造成され、その後、余水吐や取水施設のゲート等を改修しているが、取水施設は造成後53年が経過して凍害によるコンクリートの劣化が著しく倒壊の恐れがある中、調整ゲートの動作不良による自動運転が困難となる不測の事態が発生して、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、維持管理に多大な費用と労力を要している。

また、調整ゲートの動作不良に伴い、ダム貯水位と取水塔内水位の差が増加した際には、高圧ゲート扉体やロッド等を破損させる危険性が高まっている。



## 事業の目的

本事業では、施設の機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

## 事業計画概要

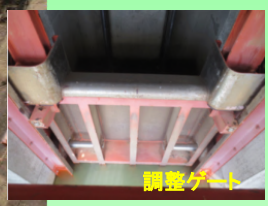
受益面積　：３，１４４ha
関係市町村　：石狩郡当別町
主要工事　：ダム　１式
（取水施設改修、土砂吐ゲート改修、余水吐補修・補強、小水力発電施設新設）
主要作物　：水稲、畑作物（小麦、大豆等）、野菜類（かぼちゃ等）、花き類（ゆり、カーネーション）

## 施設の整備

【　現　状　】

・取水施設調整ゲートの動作不良
・土砂吐ゲートの漏水
・余水吐コンクリートのひび割れ等

取水施設


調整ゲート

土砂吐ゲート

余水吐 減勢工

余水吐 管理橋橋台

### 事業の未実施

劣化等が進行し、
×施設の維持管理費の増嵩
×構造的な安定性の低下

さらに、
×用水の安定供給への支障
×用水不足による安定生産への支障

### 事業の実施

◆突発事故等による不測の事態への対策
・取水施設の改修

◆施設長寿命化計画に基づく機能保全対策
・土砂吐ゲートの改修
・余水吐の補修・補強

維持管理の低減

農業生産の維持